

ースタッフー

役 職	スタッフ名
病院長	伊豆蔵 正明
がん治療センター長 兼 外科主任部長	位藤 俊一
消化器センター長 兼 外科部長	水野 均
部 長	飯干 泰彦
Acute care surgery 副センター長兼外科部長	山村 憲幸
医 長	西谷 暁子
医 長	藤井 仁
医 長	人羅 俊貴
医 長	藤井 亮知
医 員	大橋 朋史
医 員	中川 敬也
非常勤医員	児玉 匡

ー概要ー

外科の診療内容としては、上部消化管、下部消化管や肝・胆・膵等の疾患をはじめとする消化器外科、乳腺・甲状腺外科および小児外科領域の専門医療を主に担当している。2012年4月に児玉匡医師が大阪大学より、また同年10月に西谷暁子医師が独立行政法人 国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンターより当院外科へ赴任した。2012年度は上記12名の医師で手術を遂行している。

年間全身麻酔手術件数は672件であり、増加傾向にある。急性腹症を中心に緊急手術にも積極的かつ迅速に対応している。悪性疾患に対する化学療法や分子標的治療に関しても年間延べ約2千件を超える件数を行っており、増加傾向にある。また、2012年の延べ入院患者数は約2万人であり、外来受診患者数は延べ約2万4千人である。

当院では外科医だけでなく、病理医、放射線科医、腫瘍内科医、薬剤師、看護師、検査技師および地域連携室やがん相談支援センター等と連携したチーム医療を実践しており、各症例についてエビデンスにもとづく治療を中心に検討するとともに、さらに先進医療も含め最新、最良と考えられる治療方針を決定している。さらに、チーム医療に関して放射線診断医をはじめ他領域の専門医なども参加するカンサーボードを積極的に行い、治療方針決定において重要な役割を担っている。新たな治療に関しては全国レベル、国際レベルの臨床試験や治験に積極的に参加しており、エビデンス構築の一役を担っている。消化器外科手術に関しては、腹腔鏡手術を積極的に取り入れ、侵襲の少ない根治的手術を行っている。

また、胃瘻造設に関しては、内視鏡下だけでなく、安全かつ低侵襲である腹腔鏡下胃瘻造設術も行っている。食道、胃、大腸や直腸癌をはじめとする消化器悪性腫瘍に対する集学的治療を積極的に行っている。乳腺、甲状腺領域に関しても、良性、悪性を問わず全国の専門医から紹介を頂いており、精査、治療に対応している。早期乳がんでは研究的治療として、限定した適応のもとにラジオ波焼灼療法を行なっている。関西だけでなく全国の大学からの見学希望も多数あり、バラエティ豊富な手術症例を学ぶことが可能なことが特徴としてあげられる。

なお、当施設は小児外科の研修が可能な数少ない施設の一つである。

外来診察に関しては、通常の外来診療以外に月曜日・火曜日の午後には乳腺専門外来を、また火曜日にはストーマ外来を行っている。



【外科カンファレンス風景】



【病棟回診風景】

—実績—

【手術実績】

頭頸部	
甲状腺癌	19
その他	7
計	26
乳腺・胸壁	
乳腺良性腫瘍	8
乳癌	82
計	90
食道	
悪性腫瘍	7
その他	2
計	9
胃・十二指腸	
胃穿孔	2
十二指腸潰瘍	5
胃癌	58
その他	2
内 腹腔鏡下手術	18
計	67
大腸・小腸	
結腸癌	53
直腸肛門癌	33
小腸 GIST	1
大腸ポリープ	2
特発性大腸穿孔	2
肛門ポリープ	1
痔核	5
虫垂炎	30
その他	32
内 腹腔鏡下手術	63
計	159
肝	
肝細胞癌	3
肝内胆管癌	1
転移性肝癌	15
その他	2
計	22

胆道	
胆石・胆嚢炎	67
総胆管結石	2
胆嚢癌	2
胆管癌	1
胆嚢腺筋症	3
胆嚢ポリープ	5
内 腹腔鏡下手術	67
計	80
脾	
良性疾患	1
脾癌	6
計	7
イレウス	
イレウス	18
計	18
門脈圧亢進症	
その他	1
計	1
ヘルニア	
鼠径ヘルニア	187
大腿ヘルニア	12
その他	2
内 腹腔鏡下手術	99
計	201
腹壁・末梢血管・後腹膜・外傷・他科手術・その他	
腹壁癒痕ヘルニア	15
臍ヘルニア	10
他科	13
その他	39
計	77
総数	
	757



【外科手術風景】

